



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

臨床研修部 阿部 瑛子

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 阿部 瑛子

【指導医】

聖路加国際病院 感染症科 石川 和宏

聖路加国際病院 感染症科 森 信好

聖路加国際大学 公衆衛生学 大西 一成

血液培養検査を受けられた方を対象とした

悪性腫瘍発生に関する研究

1.研究の対象

2004年4月～2021年7月に当院において、血液の中に細菌がいるかを調べる検査（血液培養検査）を受けられた18歳以上の方。

2.研究の目的・方法

血液培養検査は菌血症が疑われる方を対象に行われる一般的な検査です。現在海外の研究でグラム陰性桿菌（GNR）に分類されるグループにおいて悪性腫瘍の発生率が高いことが示唆されましたが、日本人を対象とした研究はありません。本研究では、当院におけるGNR菌血症と悪性腫瘍の発生率の関連を明らかにすることを目的としております。これによって、GNR菌血症陽性患者に対して悪性腫瘍のスクリーニングを実施することで、早期発見が可能となる可能性があります。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、血液検査、バイタルサイン、血液培養陽性の菌名、感受性結果、ボトル陽性数、画像検査、病理検査、悪性腫瘍の罹患有無 等